



家庭での対話を大切に

校長 吉田 靖

師走もいよいよ終盤となり、新年を迎える期待がふくらむ今日この頃です。この時期は、いつも以上に“**家庭での対話**”を増やすチャンスだと考えています。

私の子どもの頃の思い出は、大晦日のご馳走と恒例の歌番組。家族全員で大掃除を済ませて、この至福のひとつときを迎えました。いわゆる「お年取り」です。この頃を感じた時間の長さは、今よりもとても長く感じたように思います。ふだんは仕事で忙しい両親も、お年取りの日はこたつを囲んでくつろぎ、家族みんなで**今年の目標**などを語り合いました。その時の様子は、父の趣味でもあった8ミリフィルムの映像やモノクロ写真に残っています。父は、この記録が毎年増えていくこと、そして何よりも**子どもたちの成長を楽しみに**しているようでした。

「最近では親子の対話が減少した」という声をよく聞きます。子ども部屋にこもってゲームやスマホに熱中する子どもたち、仕事で忙しい大人たち…。**社会全体が変化し**、家族の対話の時間を奪っているようです。

毎月の“すぐる”で配信しておりますが、岐阜県では、毎月第三日曜日を「家庭の日」としています。また、8のつく日を「早く家庭に帰る日」として、この二つを合わせて「**家庭教育を実践する日**」としています。12月は「家族で作ろう『心温まるあったか鍋』」の取組が紹介されました。実践後の親子の声を読み、私も心が温まる思いでした。

♡「私が作ったごはんを**家族が喜んで**食べてくれた。(子)」

♡「次の日にも**手伝いたい。**」と、声をかけてくれた(親)」

学校からは『**ぽかぽか冬休みボランティアの記録**』を渡しました。一枚に10個ずつ記録できるいつもの用紙です。昨年度までと異なり、“欲しい枚数”の注文をとりました。2枚以上渡した児童もいます。『**何でも進んで自分から**』の姿を期待しています。ぜひご活用ください。

日にち	場所(ぼしよ)	内 容(ないうち)	ヤシ
例 12/28	ぽかぽか	みんなのくつをそろえた。	吉田
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

また、さまざまな**伝統的な行事**が多い年末・年始です。こうした行事に参加することも、家族の対話を増やす絶好のチャンスです。家族だけでなく**地域の人々との触れ合う機会**にもなります。こうした体験は、**未来を生きていく子どもたちにとって大切な学び**になるはずですよ。

父が残してくれた8ミリフィルムは映写機が壊れて再生できなくなり、少しずつDVDに変換しています。今でも私の大切な宝物です。**親と語った夢や目標**は、50年ほど過ぎた今でも覚えてますし、その時に教わったことは今でも役に立っています。

明日からの冬休みは、50年後の子どもたちが幸せを感じる貴重な時間になるかもしれません。コロナ禍ではありますが、可能な限り、お子様に**家族の一員**として手伝いや体験活動をさせ、**たくさん話しましょう**。そして、**家族が心を一つにして新しい年を迎える期待**をもたせましょう。

<ぼかぼかな心がいっぱいの「ひびきあい集会」>

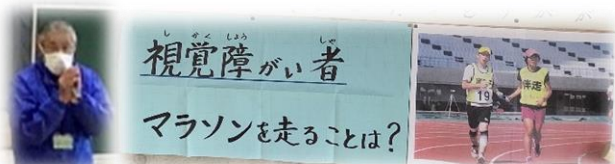
12月1日に、人権週間の取組の一つとして、「ひびきあい集会」を行いました。この集会は、全校にひびかせたいぼかぼか言葉やぼかぼか行動を、全校みんなで考える大事な時間です。

まずは、人権擁護委員の木島清先生から、視覚障がい者のマラソンランナーと伴走者の話を聞きました。伴走者は選手の調子や速さに合わせて走ったり、「もうすぐ坂道だよ」と声をかけたりするそうです。仲間を大事にするとは、伴走者のように仲間の気持ちをどれだけ分かろうと努力するかが大事だと教えていただきました。

仲間委員会からは、「ぼかぼか行動キャンペーン」の提案がされました(12/12~16、1/16~20)。

また、各学年代表が自分の「ぼかぼか短歌」を発表し、短歌に込めた思いを話しました。その後、チームごとに全員が短歌を発表しました。

集会をきっかけに、子ども達は積極的にキャンペーンに参加し、ぼかぼか行動をたくさんしたり、友達のよい所を見つけたりすることができました。



木島先生



仲間委員会の発表



ぼかぼか短歌の発表



全校よさ見つけ

【学年代表の短歌】

自笑あ進誰 六慢顔つんに 年のでたで 南つかあも ないい 土がさ 松るつ 小登香	一み反みよ 五つん応んび 年になしなか まの がけ と気すに 山ま持ぐ 田るちに 彩華	なけこりハ 四かがろズー 年ましんムド のなだくる 声からずで 山 っ して 田 た と 貴裕	心入教友け 三ぽれ科だが 年かて書ちし ぼくを たら かれた きら 増 た て 田 よ ね 華玲	みあみはう 二りんしん 年がなるど もとうだ う 河が おう 合んば えん ば 琉 伊	いあわキド 一わりたキャ 年れがしッジ てとたチポ ううよール れってした 奥れしいたら 田 紀奈里
---	--	--	---	---	--

・【第27回美濃市文芸祭】

<小中学生短歌の部 教育長賞>

3年：池田くるみ

<小中学生短歌の部 佳作>

2年：田中睦季、2年：野田芽依、3年：木村亜蓮

3年：島崎楽久、5年：日置大瑚

<小中学生短歌の部 入選>

3年：臼田喜一、3年：白石芽衣、3年：渡邊実花

4年：遠藤瑠南、6年：尾藤喜彩

・【令和4年度 芭蕉蛤塚忌俳句大会】

<佳作> 4年：山田心晴、4年：土松知世

<努力賞> 4年：細江ちより

・【令和4年度 郡上の子ども書写展】

<優良賞> 5年：島崎乃々華

<入選> 1年：臼田理人、2年：田中睦季、3年：野崎翠人、

4年：岩川瑠那、6年：道家慎二朗

・【令和4年度 郡上市小学校図工展】

<優秀賞> 6年：尾藤喜彩

<入選> 1年：遠藤圭都、2年：細江まつり、3年：臼田攻之助、3年：白石芽衣

4年：細江ちより、5年：山田真紗哉、5年：山田芽生、6年：臼田勇侍朗

・【第43回「てのひら文庫賞」岐阜県読書感想文コンクール】

<自由図書部門 奨励賞> 3年：山田葵



がんばる南っ子！

【お礼】

11月19日(土)、資源回収(アルミ缶)のご協力ありがとうございました。

今回の回収で、アルミ缶(180kg)9,000円の収益がありました。

これは、4年生が11月に回収した分も含んだ金額です。

このお金は、PTA会計に入れさせていただきます。よろしく願いいたします。

ご協力ありがとうございました。